

リサイクル燃料貯蔵株式会社	
提出日	2022年2月18日
管理表No.	0209-36 改訂00

項目	コメント内容
受入施設 (第15条)	別添 I 2.2 及び添付 11-1P2 (PDF2567) において、事業変更許可添付 6-119 及び同添付 8-14, 15 にある「受入れ区域天井クレーンは、自重、地震荷重及び吊荷荷重の適切な組合せを考慮しても強度上耐え得る設計とする」という記載が見当たらず、また、その設計が申請書で担保されているのかが分からない。説明すること。その際は、自重、地震荷重及び吊荷荷重の適切な組合せにキャスクの総重量を考慮した説明とすること。

(回 答)

耐震設計における荷重の組合せについては別添 I 1.5.2 耐震設計 (4) 荷重の組合せと許容限界 (P9～ (PDF16～)) に記載しており、P10 (PDF17) に荷重の種類と組合せについて記載している。

受入れ区域天井クレーンの自重については、b. 荷重の種類 (b) 機器・配管系の「イ. 常時作用している荷重、すなわち死荷重」に該当する。

また、荷重の組合せについては、受入れ区域天井クレーンはBクラスの設計とし、かつ、基準地震動  $S_s$  による地震力に対して、基本的安全機能を損なわない設計としているため、c. 荷重の組合せに記載のイ. Sクラスのうちの(ロ)及びロ. Bクラスが該当する。

なお、耐震設計の荷重の組合せの記載については事業許可と同様である。

別添 I 1.5.2 耐震設計に則り受入れ区域天井クレーンの耐震評価を実施しており、「添付 5-5-1 受入れ区域天井クレーンの耐震性に関する計算書」においてキャスク取り扱い時の状態で作用する荷重として常時作用している荷重 (クレーン自重) とクレーンの定格荷重を組合せて評価を実施している。

クレーンの定格荷重が金属キャスクの重量を考慮している説明については、「添付 17-2 設備記載事項の設定根拠に関する説明書 (使用済燃料の受入施設 (搬送設備及び受入設備))」の P2 (PDF2647) に記載している。

以上